

様式1(R6.12補正)

令和6年度12月補正工事等発注見通し(防災・減災、国土強靱化対策に関する工事等)

令和7年2月20日現在

■工事

担当事務所(課)名	工事名称	路線・河川名	工事場所(自)	工事場所(至)	入札契約方式	工事種別	入札予定時期	工期	概要	概算金額	総合評価	電子入札	備考
県北建設事務所	河川(補助)工事(護岸)	口太川筋	伊達郡川俣町山木屋地内	伊達郡川俣町山木屋地内	条件付一般	01_一般土木工事	令和7年5月	6ヶ月 (フレックス)	護岸工 口313m A=40m ²	100万円～200万円	地域密着型	○	変更
県北建設事務所	河川(補助)工事(護岸)	立田川筋	福島市立子山地内	福島市立子山地内	指名(守り手)	01_一般土木工事	令和7年3月	12ヶ月 (フレックス)	護岸工 L=13m A=45m ²	100万円～200万円		○	入札手続き中
県北建設事務所	河川(補助)工事(護岸)	米川筋	福島市飯坂町湯野地内	福島市飯坂町湯野地内	条件付一般	01_一般土木工事	令和7年3月	12ヶ月 (フレックス)	護岸工 L=65m A=240m ²	300万円～600万円	特別簡易型	○	入札手続き中
県北建設事務所	道路橋りょう整備(交付)工事(舗装補修)	上名倉飯坂伊達線	福島市飯坂町平野地内外	福島市飯坂町平野地内外	条件付一般	02_舗装工事	令和7年5月	6ヶ月 (フレックス)	舗装補修工 切削オーバーレイ工 L=900m W=7.0m A=6300m ²	700万円～900万円	特別簡易型	○	
県北建設事務所	道路橋りょう整備(交付)工事(舗装補修)	国道349号	伊達郡川俣町小島地内	伊達郡川俣町小島地内	条件付一般	02_舗装工事	令和7年5月	5ヶ月 (フレックス)	舗装補修工 路上路盤再生工 L=500m W=6.0m A=3000m ²	300万円～500万円	特別簡易型	○	
県北建設事務所	道路橋りょう整備(交付)工事(道路改良)	飯坂保原線	伊達市保原町高成田地内	伊達市保原町高成田地内	条件付一般	01_一般土木工事	令和7年3月	12ヶ月 (フレックス)	道路改良工 L=290mW=6.0(10.0)m	100万円～120万円	簡易型	○	入札手続き中
県北建設事務所	道路橋りょう整備(交付)工事(道路改良)	木幡飯野線	二本松市木幡地内	二本松市木幡地内	条件付一般	01_一般土木工事	令和7年3月	12ヶ月 (フレックス)	道路改良工 L=60mW=6.0(10.0)m	800万円～1000万円	特別簡易型	○	入札手続き中
県北建設事務所	街路(交付(街路))工事(改良舗装)	栄町大笹生線	福島市南沢又地内	福島市南沢又地内	条件付一般	01_一般土木工事	令和7年3月	10ヶ月 (フレックス)	改良舗装工 L=320mW=6.0(15.0)m	800万円～1000万円	特別簡易型	○	入札手続き中
県北建設事務所	砂防(交付)工事(標識)	土滝野地区外	福島市飯坂町茂庭地内外	福島市飯坂町茂庭地内外	指名(守り手)	01_一般土木工事	令和7年2月	10ヶ月 (フレックス)	土砂災害警戒区域標識設置N=20基	600万円～800万円		○	落札済み
県北建設事務所	河川(交付)工事(橋梁上部)	伝樋川筋	伊達市梁川町舟橋地内(東土橋1号橋)	伊達市梁川町舟橋地内(東土橋1号橋)	条件付一般	07_PC橋上部工事	令和7年3月	12ヶ月 (フレックス)	PC2径間連結プレテンション方式床版橋 L=34.8m W=4.0(5.2)m	700万円～900万円	簡易型	○	入札手続き中
県北建設事務所	河川(補助)工事(築堤)	濁川筋	福島市鳥谷野地内	福島市鳥谷野地内	条件付一般	01_一般土木工事	令和7年3月	12ヶ月 (フレックス)	築堤工 L=150mW=6.0m	100万円～150万円	簡易型	○	入札手続き中
県北建設事務所	河川(交付)工事(護岸)	蛭川筋	福島市宮代地内	福島市宮代地内	条件付一般	01_一般土木工事	令和7年2月	9ヶ月 (フレックス)	護岸工 L=50m A=200m ²	300万円～500万円	特別簡易型	○	入札手続き中

注)1 上記の内容は、公表する時点の予定であり、公表した後に変更又は追加があり得る。
 2 「入札契約方式」の欄は、一般：一般競争入札、条件付一般：条件付一般競争入札、指名(守り手)：地域の守り手育成方式による指名競争入札、指名：地域の守り手育成方式以外の指名競争入札、プロポーザル：プロポーザル方式による随意契約、公募型随契：公募型随意契約、随意契約：プロポーザル方式又は公募型以外の随意契約 を表す。
 また、混合入札に該当する場合は、(混合入札(JV))又は(混合入札(復興JV))と併せて記載する。
 3 「工期」の欄は、概ねの月数を記載するとともに、準備期間確保工事又はフレックス工事に該当する場合は、(準備期間確保)又は(フレックス)と記載する。